

高格付債券ファンド (為替ヘッジ70) 毎月分配型 <愛称「73 (しちさん)」>

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第47期 (決算日2017年 2月10日)

第48期 (決算日2017年 3月10日)

第49期 (決算日2017年 4月10日)

第50期 (決算日2017年 5月10日)

第51期 (決算日2017年 6月12日)

第52期 (決算日2017年 7月10日)

作成対象期間 (2017年 1月11日～2017年 7月10日)

第52期末 (2017年 7月10日)

基準価額	9,658円
純資産総額	2,466百万円
第47期～第52期	
騰落率	0.4%
分配金 (税込み) 合計	150円

(注) 騰落率は分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書 (全体版) に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書 (全体版) に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書 (全体版) は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書 (全体版) の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

- 運用報告書 (全体版) は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「高格付債券ファンド (為替ヘッジ70) 毎月分配型」は、2017年 7月10日に第52期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、日本を含む世界の高格付ソブリン債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号

<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

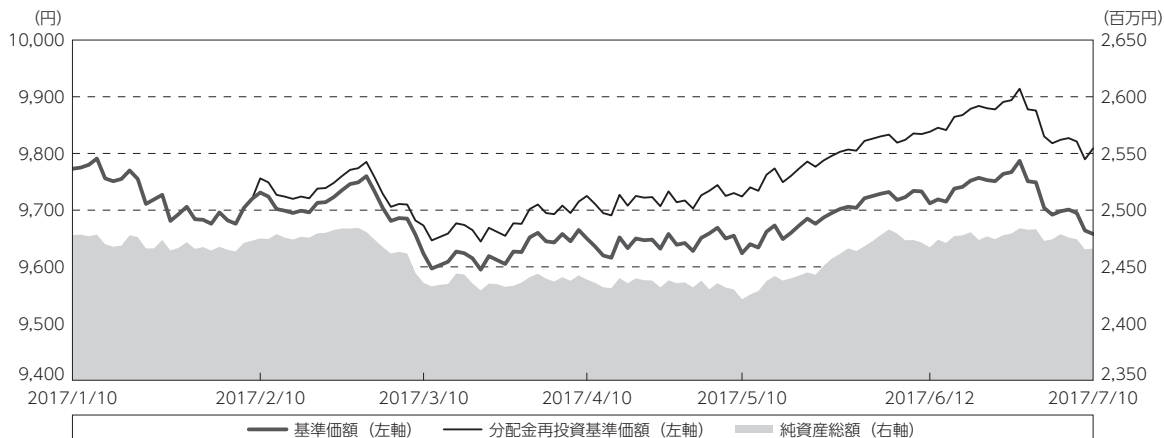
コールセンター 電話番号：0120-25-1404
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2017年1月11日～2017年7月10日)



第47期首：9,773円

第52期末：9,658円（既払分配金（税込み）：150円）

騰落率：0.4%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年1月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を含む世界の高格付ソブリン債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、純資産の70%程度に対して対円で為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減をめざしております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資対象である2つの投資信託証券それぞれにおいて、投資している債券からインカム収入を得たこと。
- ・投資対象である「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」において、一部の投資対象国の国債利回りが期間の初めと比べて低下（債券価格は上昇）したこと。
- ・投資対象である「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」において、投資対象国の通貨が対円で上昇したこと（オーストラリアドル、ニュージーランドドル、カナダドル、ノルウェークロネ）。

＜値下がり要因＞

- ・投資対象である「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」において、一部の投資対象国の国債利回りが期間の初めと比べて上昇（債券価格は下落）したこと。
- ・投資対象である「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」において、投資対象各国の国債利回りが総じて上昇したこと。
- ・投資対象である「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」において、投資対象国の通貨が対円で下落したこと（アメリカドル）。
- ・投資対象である「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」において、為替ヘッジに伴う費用を支払ったこと。

1万口当たりの費用明細

（2017年1月11日～2017年7月10日）

項 目	第47期～第52期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 39	% 0.402	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.145)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(23)	(0.241)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.054	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(5)	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	44	0.456	
作成期間の平均基準価額は、9,694円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

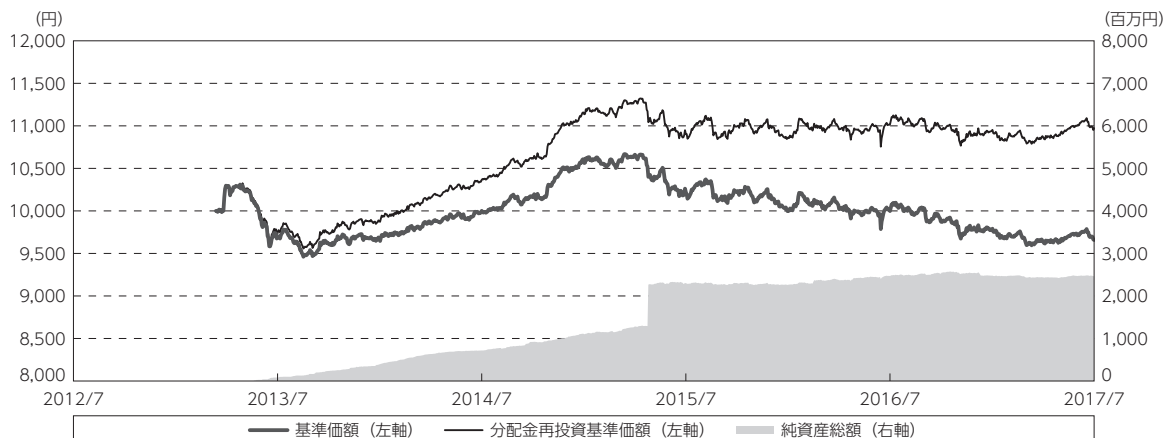
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2012年7月10日～2017年7月10日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 当ファンドの設定日は2013年3月25日です。

	2013年3月25日 設定日	2013年7月10日 決算日	2014年7月10日 決算日	2015年7月10日 決算日	2016年7月11日 決算日	2017年7月10日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,701	9,986	10,195	9,998	9,658
期間分配金合計(税込み) (円)	—	75	300	300	300	300
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 2.3	6.2	5.1	1.0	△ 0.4
純資産総額 (百万円)	3	83	717	2,293	2,468	2,466

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2013年7月10日の騰落率は設定当初との比較です。
 (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2017年1月11日～2017年7月10日)

〔ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド〕投資対象国の債券市況

当ファンドが投資対象国とした債券市場では、アメリカとイギリスを除いて、10年国債利回りが期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2017年3月前半にかけては、米国新政権発足後の政策運営への不透明感が強まったことが利回りの低下要因となったものの、欧州域内でインフレ圧力が増しつつある兆候が見られたことや、米国で3月の利上げ観測が高まったことなどを受けて、各国の10年国債利回りは総じて上昇しました。3月後半から期間末にかけては、米国にて6月に利上げが実施されたことや、欧州中央銀行（ECB）総裁が金融緩和策を微調整する可能性を示唆したことなどが利回りの上昇要因となったものの、米国で3月の利上げ決定後に今後の利上げペースの加速が示唆されなかったことや、シリアや北朝鮮情勢の緊迫化や米国政権とロシアとの不透明な関係への疑惑から米国政治の停滞が懸念されたことなどを背景に投資家の安全資産への逃避需要が強まり、各国の10年国債利回りは概して低下しました。

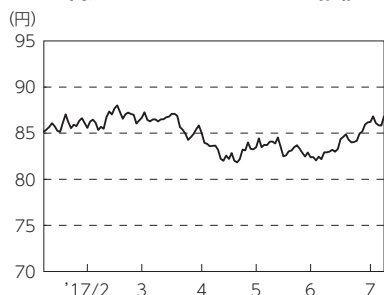
〔高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）〕投資対象国の債券市況

期間の初めから2017年3月前半にかけては、米国新政権発足後の政策運営への不透明感が強まったことが利回りの低下要因となったものの、欧州域内でインフレ圧力が増しつつある兆候が見られたことや、米国で3月の利上げ観測が高まったことなどを受けて、投資対象国の10年国債利回りは総じて上昇しました。3月後半から6月にかけては、フランス大統領選挙の結果を受けて欧州連合（EU）の混乱が回避されるとの期待が高まったことなどから、投資家のリスク回避姿勢が弱まった一方、米国で3月の利上げ決定後に今後の利上げペースの加速が示唆されなかったことや、シリアや北朝鮮情勢の緊迫化や米国政権とロシアとの不透明な関係への疑惑から米国政治の停滞が懸念されたことなどを背景に投資家の安全資産への逃避需要が強まり、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。期間末にかけては、欧州、イギリス、カナダの中央銀行の金融緩和姿勢が後退したことなどを背景に、各国の10年国債利回りは上昇しました。

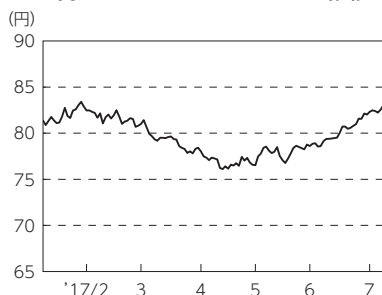
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

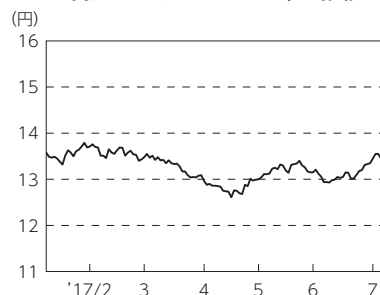
円／オーストラリアドルの推移



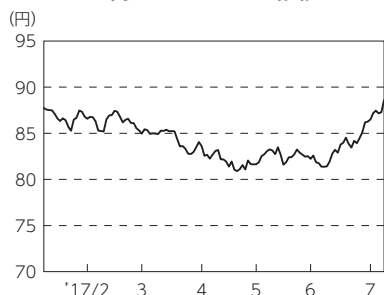
円／ニュージーランドドルの推移



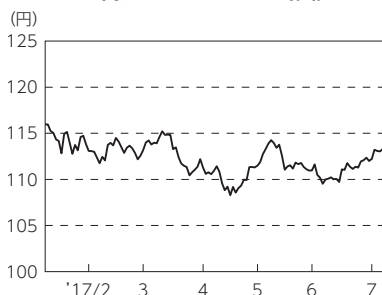
円／ノルウェークローネの推移



円／カナダドルの推移



円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2017年1月11日～2017年7月10日）

（当ファンド）

当ファンドは、「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券を70%程度、「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」受益証券を30%程度組み入れることで、実質的に純資産総額の70%程度に対して対円で為替ヘッジを行ないつつ、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないました。

（ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド）

投資対象国は、為替ヘッジ後の金利水準、市場の流動性、財政赤字の状況などを考慮して決定しました。期間の初め、スウェーデン、アメリカ、ベルギー、オランダの4カ国への投資を行ないました。スウェーデンは超長期債を中心に相対的に金利水準が高いことから、投資妙味が高いと判断し投資比率を高水準に維持しました。2017年2月は、新規にイギリスへの投資を開始する一方、オランダを売却しました。イギリスの組入れを開始した理由としては、今後、EU離脱決定の経済への影響が本格化すると考えられ、

その対策として金融引き締めへの転換が相対的に後ずれすると考えました。またオランダは3月に総選挙を控え政治的な不透明感がやや強まるリスクを考慮して売却しました。3月はイギリスの保有債券を全て売却し、ベルギーの投資比率を拡大させました。イギリスは、2月に組入れを開始して以降債券利回りが大幅に低下し、投資妙味が限定的となったと判断し、一方、ベルギーは、ユーロ圏の金利水準が上昇したことから、投資妙味が高まったと判断しました。4月は、アメリカの投資比率を拡大し、スウェーデンを中心に縮小しました。アメリカは、地政学的リスクの高まりが懸念される状況のなか、米国大統領の主張していた経済政策は議会での通過が困難であり、その実現性は限定的であると思われたことから、金利上昇のリスクは限定的と判断しました。5月は、新規にフランスの組入れを開始しました。フランス大統領選挙では中道派候補が勝利し、政治的リスクから金利が上昇するリスクが極めて小さくなったと判断しました。

その結果、期間末時点での投資対象国は、アメリカ、ベルギー、スウェーデン、フランスの4カ国となりました。

また、運用方針に従って、すべての外貨建資産について為替ヘッジを行ないました。

（高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け））

期間中、投資対象国（通貨ベース）の入替えは行ないませんでした。通貨の相対パフォーマンスの変化を捉えて国別配分の調整を行ない、ノルウェーの組入比率を引き下げた一方、アメリカの組入比率を引き上げました。

ポートフォリオ全体のデュレーション（金利感応度）に留意しながら国ごとのデュレーションを調整し、ファンドへのリターンを最大化に努めました。総じて、アメリカのデュレーションを短めとし、他の投資対象国のデュレーションをやや長めとすることをめざしました。当面は金利が安定的または若干低下気味に推移する可能性があるため、足元では、期間の初めに比べてデュレーションを若干長めへと変更しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2017年1月11日～2017年7月10日）

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

（2017年1月11日～2017年7月10日）

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
	2017年1月11日～ 2017年2月10日	2017年2月11日～ 2017年3月10日	2017年3月11日～ 2017年4月10日	2017年4月11日～ 2017年5月10日	2017年5月11日～ 2017年6月12日	2017年6月13日～ 2017年7月10日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	0.256%	0.259%	0.258%	0.259%	0.257%	0.258%
当期の収益	14	15	19	15	22	15
当期の収益以外	10	9	5	9	2	9
翌期繰越分配対象額	1,096	1,087	1,082	1,072	1,070	1,060

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券を70%程度、「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」受益証券を30%程度組み入れ、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なう方針です。

（ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド）

引き続き、現在投資を行なっているアメリカ、ベルギー、スウェーデン、フランスの4カ国への投資を継続することを検討します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは現状程度に維持することを検討しますが、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け））

原則として、各国の金利水準、信用力、財政状況などのファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を考慮して投資を行なう方針です。債券市況、為替市況、各国のファンダメンタルズなどの変化にあわせて、投資比率並びに投資対象国（通貨ベース）およびポートフォリオのデュレーションの変更などを柔軟に検討する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

お知らせ

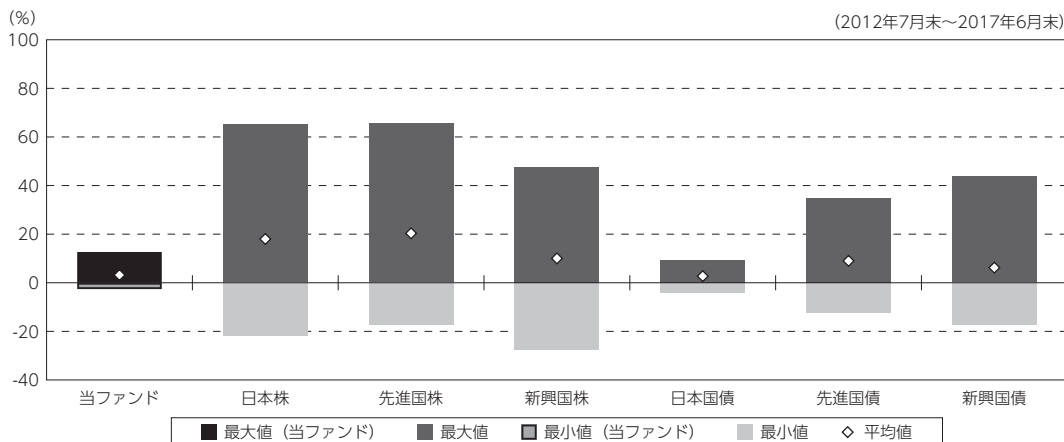
2017年1月11日から2017年7月10日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2013年3月25日から2028年1月11日までです。
運用方針	主として、日本を含む世界の高格付ソブリン債券に投資を行なう投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	「ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド」受益証券 「高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	主として、日本を含む世界の高格付ソブリン債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざします。原則として、純資産の70%程度に対して対円で為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減をめざします。
分配方針	毎決算時に、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	12.7	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△ 2.6	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値	3.2	18.0	20.3	10.0	2.7	9.0	6.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2012年7月から2017年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2014年3月以降の年間騰落率を用いております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX、配当込）

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●東証株価指数（TOPIX、配当込）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。●MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いられる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

（2017年7月10日現在）

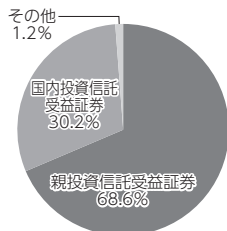
○組入上位ファンド

銘柄名	第52期末
	%
ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド	68.6
高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）	30.2
組入銘柄数	2銘柄

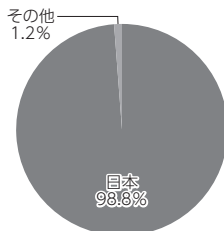
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

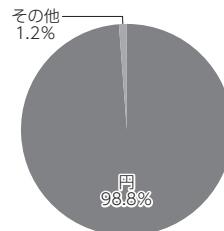
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末
	2017年2月10日	2017年3月10日	2017年4月10日	2017年5月10日	2017年6月12日	2017年7月10日
純資産総額	2,475,044,627円	2,435,938,863円	2,438,767,451円	2,421,383,984円	2,467,200,962円	2,466,079,830円
受益権総口数	2,543,514,578口	2,531,383,877口	2,527,335,433口	2,515,910,155口	2,540,402,103口	2,553,499,052口
1万口当たり基準価額	9,731円	9,623円	9,650円	9,624円	9,712円	9,658円

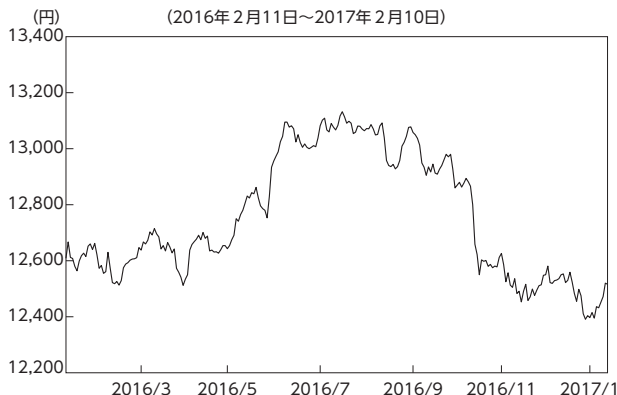
（注）当作成期間（第47期～第52期）中における追加設定元本額は192,912,223円、同解約元本額は174,964,005円です。

組入上位ファンドの概要

ソブリン（円ヘッジ）マザーファンド

【基準価額の推移】

(2016年2月11日～2017年2月10日)



【1万口当たりの費用明細】

(2016年2月11日～2017年2月10日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他費用	2	0.013
(保管費用)	(2)	(0.013)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	2	0.013

期中の平均基準価額は、12,759円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2017年2月10日現在)

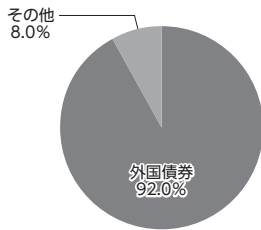
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
					%
1	BELGIUM KINGDOM 4.5% 2026/3/28	国債証券	ユーロ	ベルギー	9.9
2	BELGIUM KINGDOM 2.6% 2024/6/22	国債証券	ユーロ	ベルギー	6.7
3	EUROPEAN INVESTMENT BANK 3.75% 2032/6/1	特殊債券	スウェーデンクローナ	国際機関	6.3
4	NETHERLANDS GOVERNMENT 5.5% 2028/1/15	国債証券	ユーロ	オランダ	5.7
5	EUROPEAN INVESTMENT BANK 1.75% 2026/11/12	特殊債券	スウェーデンクローナ	国際機関	5.4
6	UK TREASURY 5% 2025/3/7	国債証券	イギリスポンド	イギリス	4.3
7	MANITOBA (PROVINCE OF) 3.05% 2024/5/14	地方債証券	アメリカドル	カナダ	4.2
8	SWEDISH GOVERNMENT 2.5% 2025/5/12	国債証券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	4.0
9	KOMMUNINVEST I SVERIGE 1% 2021/9/15	特殊債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.5
10	EUROPEAN INVESTMENT BANK 1.25% 2025/5/12	特殊債券	スウェーデンクローナ	国際機関	3.5
	組入銘柄数		42銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

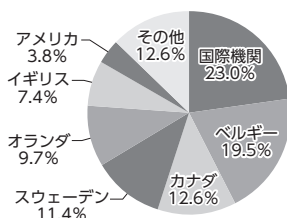
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

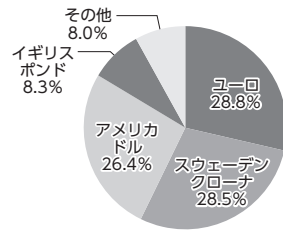
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

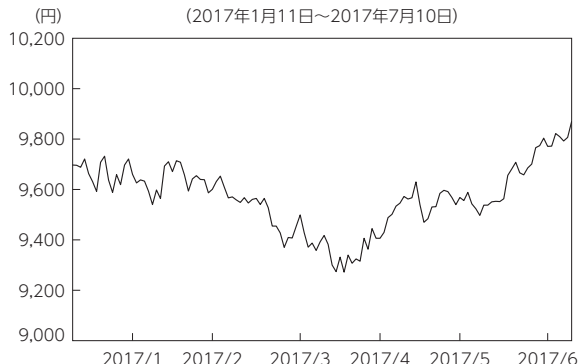
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

高金利先進国ソブリン債券ファンド（適格機関投資家向け）

【基準価額の推移】



(注) グラフは分配金再投資基準価額です。

【1万口当たりの費用明細】

(2017年1月11日～2017年7月10日)

項 目	第47期～第52期	
	金 額	比 率
(a) 信 託 報 酬	16	0.171
(投 信 会 社)	(15)	(0.161)
(販 売 会 社)	(-)	(-)
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)
(b) そ の 他 費 用	2	0.018
(保 管 費 用)	(1)	(0.014)
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)
(印 刷 費 用)	(0)	(0.002)
合 計	18	0.189

作成期間の平均基準価額は、9,496円です。

- (注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位ファンド】

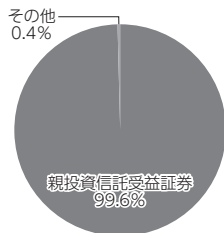
(2017年7月10日現在)

銘 柄 名	第52期末
高金利先進国債券マザーファンド	99.6%
組入銘柄数	1銘柄

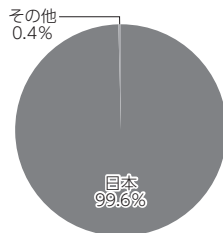
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

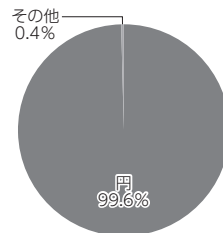
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

＜ご参考＞ 高金利先進国債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2016年7月12日～2017年7月10日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	4	0.016
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.016)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	4	0.016

期中の平均基準価額は、21,462円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

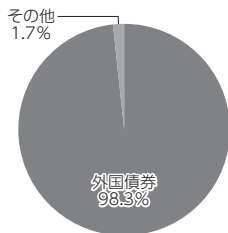
【組入上位10銘柄】

(2017年7月10日現在)

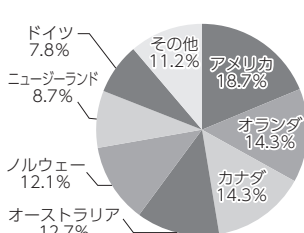
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN 9.5% 2018/2/8	特殊債券	ニュージーランドドル	オランダ	7.0
2	TSY INFL 1X N/B 0.125% 2018/4/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	4.8
3	NEW ZEALAND INDEX LINKED 2% 2025/9/20	国債証券	ニュージーランドドル	ニュージーランド	3.5
4	US TREASURY N/B 2.375% 2027/5/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	3.1
5	BRITISH COLUMBIA PROV OF 2% 2022/10/23	地方債証券	アメリカドル	カナダ	3.0
6	NORWEGIAN GOVERNMENT 1.5% 2026/2/19	国債証券	ノルウェークローネ	ノルウェー	2.6
7	NORWEGIAN GOVERNMENT 1.75% 2025/3/13	国債証券	ノルウェークローネ	ノルウェー	2.5
8	US TREASURY N/B 2% 2025/2/15	国債証券	アメリカドル	アメリカ	2.3
9	QUEENSLAND TREASURY CORP 3% 2024/3/22	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	2.2
10	TREASURY CORP VICTORIA 5% 2040/11/20	地方債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	2.1
	組入銘柄数		85銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
 (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

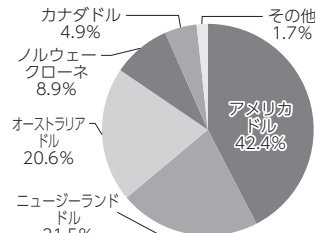
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 ※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。